

第 52 回
高松市子ども会フットベースボール大会
実 施 要 項

1 目 的

高松市内の子ども会の代表の参加によりフットベースボール大会を行うことにより、子ども達がスポーツを通して交流し、お互いの友情を育て、健康で明るい子どもの育成と、本市の子ども会活動の発展に資する。

2 主 催

高松市子ども会フットベースボール大会実行委員会

3 共 催

高松市教育委員会 高松市子ども会育成連絡協議会

4 期 日

令和 5 年 9 月 3 日 (日) [雨天の場合、新型コロナウイルス感染拡大の場合は中止]

午前 9 時 開会式 9 時 3 0 分 試合開始

午後 1 時 3 0 分 終了予定

5 会場および審判等

会 場 高松市西部運動センター 第 1、第 2 グラウンド
(高松市鬼無町鬼無 1 0 番地 2)

審判団 校区からの推薦を受けた者を大会の審判員に委嘱する。出場 1 チーム
に 1 名以上の審判員を必要とする。

校区手伝い 大会運営のために、お手伝いを校区から出すものとする。
試合出場校区は 2 名。 但し、体育部校区は 3 名。
出場しない校区は、前日の準備に 1 名。

6 競技規則

高松市子ども会フットベースボールルールによる。

7 試合方法

試合は男女ごとに行い、それぞれ予選リーグおよび決勝トーナメントを行う。

予選リーグでは決勝トーナメントに進む 8 チームを選び、その 8 チームによる決勝トーナメントを行う。

(1) グループ分け

出場チームをグループ分けする。1 グループは 3 ～ 4 チームで構成され、グループの数は 8 以下とする。

8 グループの時、各グループの 1 位チームが決勝トーナメントに出場する。

7 グループ以下の場合、別途解説

(2) グループ内対戦

① 3チーム(A、B、C)の場合

A対B B対C C対A の3試合行う。

② 4チーム(A、B、C、D)の場合

A対B B対C C対D D対A の4試合行う。

A対C B対D の試合は行わない。

(3) グループ代表の決定(8グループの時)

① 3チームの代表

2勝したチームを代表とする。

※ 各チーム1勝1敗の場合、得失点差をもって代表を決める。(同じなら抽選)

② 4チームの代表

2勝したチームを代表とする。

※ 2チームが2勝した場合、その2チームによるプレイオフ(3回戦、15分)を行い代表チームを決定する。

同点であって、試合時間が15分に満たない場合、タイブレイク方式を採用する。(決勝トーナメントと同様)

同点であって、試合時間が15分を超える場合、抽選とする。

※ 各チーム1勝1敗の場合、得失点差をもって代表を決める。(同じなら抽選)

8 参加資格

(1) 校区子ども会育成連絡協議会の推薦を得た男女各1チームまたは2チーム。

(2) 1チームは、責任者・監督各1名(兼任も可)、選手12名までとする。

(3) 保護者の同意を得た選手であること。

(4) 子ども会安全会に加入していること。

(5) 単一校区での出場が困難な場合は、2校区合同のチームも可。ただし、1チームまでとする。

9 参加申込み

高松市子ども会フットベースボール大会実行委員会事務局

連絡先 高松市教育委員会生涯学習課 TEL 839-2633

市子連事務局 TEL 826-0118

10 組合せ抽選

試合日以前において校区理事会を開き、運営について協議し、組合せ抽選を行う。

11 表彰 ※ 参加選手全員に参加賞を贈る。

- ・ 優勝チーム 賞状・優勝杯・選手に金メダル
- ・ 準優勝チーム 賞状・準優勝杯・選手に銀メダル
- ・ 第3位チーム 賞状・選手に銅メダル

12 その他 マスクの着用については、個人の判断が基本となります。